

学部・大学院

生涯スポーツ学部
学部長挨拶
スポーツ教育学科
・教員紹介
健康福祉学科
・教員紹介



スポーツ教育学科



スポーツ教育学科の特長

高い競技力をもつ
学生が集結

日本代表選手をはじめ、各競技においてトップレベルのスキルをもった学生が多数集まり、常日頃から切磋琢磨しあっています。

高い就職率を実現

平成27年度は99.4%を達成。教員やスポーツ指導者といったスポーツ関連分野から一般企業まで、広く地域社会で活躍しています。

学びを深める
充実の施設と大学院

各競技のフィールドや、トレーニングマシンなどがそろったスポルなど、道内有数の施設を整備。2013年には大学院も開設しました。

＜「スポーツ教育学科で何を学ぶ？あなたとコースの相性診断」はこちら＞

3つのポリシー

1 DIPLOMA POLICY
学位授与方針

本学科では、以下に示す資質・能力等を修得した者に学位を授与します。

【知識・理解】

(1) 豊かな人間性と社会人として必要な幅広い教養を身に付けている。

(2) 運動・スポーツ・健康・教育に関する専門知識を身に付けている。

(3) 保健体育科教諭、健康運動指導士、アスレティックトレーナーなどを目指す学生は、各養成課程で求められる知識を身に付けている。

【思考・判断】

(4) 自ら考え、設定した課題について、運動・スポーツ・健康・教育の学問領域の研究方法で学んだ知識を活用し、適切な解決策を考えることができる。

【関心・意欲・態度】

(5) 生涯スポーツ社会実現に向けての課題に関心を持ち、幅広い視野で解決策を考える意欲がある。

(6) 多様な価値観をもつ人々が暮らす社会において、自らの役割を自覚するとともに、他者と協働して活動することができる。

【技能・表現】

(7) スポーツを通じて培われたコミュニケーション能力と運動・スポーツ・健康・教育に関する専門的技能と指導力を身に付けている。

2 CURRICULUM POLICY 教育課程編成方針

本学科では、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するため、以下の方針に基づき教育課程を編成します。

【教育内容】

生涯スポーツ社会で活躍できる豊かな人間性と専門性を兼ね備えた人材となるために、スポーツ・健康・教育に関する知識と実践力を段階的に身に付けることができるよう基礎的科目から専門・応用科目を体系的に学修する。

以下の4群に分けたカリキュラム構成とする。

- ① 幅広い教養と就職に必要な社会人基礎力を育成する科目群（全学共通科目・就業力養成科目）
 - ② 自己の専門的領域を深めるための学際的科目群（発展科目）
 - ③ 自己の専門的志向を確認する基礎的な科目群と基礎学力を養成する科目群（学部共通科目）
 - ④ 自ら選択した専門領域を深める専門的な科目群（学科専門科目）
- (1) 講義においては、基礎的・専門的な知識を学ぶ。演習においては自己の課題を発見し他者との討議を積極的に行い問題解決能力を高める。実技においては運動・スポーツ技術や指導方法を学ぶ。実習においては、地域社会における様々な体験活動を通し、実践的指導力やコミュニケーション能力を高める。
- (2) 社会人基礎力を修得するための基礎学力の向上、幅広い教養を身に付ける。
- (3) 1年次においては基礎学力の向上を目指しながら、スポーツ・健康に関する基礎的知識の修得を目指す。
- (4) 2年次から「スポーツ教育コース」、「スポーツトレーナーコース」、「競技スポーツコース」の3コースに分かれて専門的な教育を行い、各自の適性・進路に合った、より専門的な知識や技術を修得する。また、地域における実習・ボランティア活動に取り組むことにより、コミュニケーション能力や実践的指導力を高めることを目指す。
- (5) 3年次以降は、ゼミナール形式での「専門演習」、「卒業研究」を通して、専門性をより深く追究し、社会人基礎力の向上に努める。

【教育方法】

- (1) 主体的な学びを促進するために、講義、演習、実習や実技においてアクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を採用する。（一部の科目は除く）
- (2) 1年次では、少人数制担任制度を用いて担任による個人面談を実施し、学習意欲と基礎学力を向上させる。
- (3) 2年次では、1年次の学習内容の振り返りを定期的に行い、学修の習熟度を評価し、担任のサポートによる学習意欲や基礎学力のフォローアップを行い、専門演習選択のための評価基準とする。
- (4) 3・4年次においては、少人数制の専門演習を必修化し、インタラクティブな教育を実施する。
- (5) 3・4年次はゼミ担当者を通じて教員による個人面談を実施し、学士力、社会人基礎力を養う上での学びの振り返りを促す。

【教育評価】

- (1) 講義科目、演習・実習科目においては、「筆記試験」、「課題評価」、「作品評価」、「受講態度」等によって、実技科目においては、更に「実技試験」の項目を追加して、学修の習熟度を多角的に評価する。
- (2) 各学年において学期ごとに単位の取得状況を確認し、スポーツ・健康に関する専門的知識と高い実践力を身に付け、生涯スポーツ社会に貢献できる人間性豊かな人材としての準備状況の確認評価を行う。
- (3) 4年間の学修成果は単位の取得状況、専門演習、卒業研究や資格の取得状況等で総合的に評価を行う。

3 ADMISSION POLICY 入学者受け入れ方針

本学科では、以下に示す資質・能力等を身に付けた者を受け入れます。

- (1) 高等学校の教育課程を修了し、高等学校卒業に相当する学力を身に付けている。
- (2) 高等学校までの履修内容を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。
- (3) 身近な社会問題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その

- 結果を説明することが出来る。
- (4) スポーツ活動を通して積極的に他者とかかわり、対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。
- (5) スポーツの活動経験があり、入学後もスポーツ活動に積極的に関わる（する、みる、支える）意欲を有している。
- (6) スポーツ・健康に関することを学び、生涯スポーツ社会において、保健体育科教諭、健康運動指導士、アスレティックトレーナー等を目指し、スポーツ活動や健康づくりを推進しようとする意欲がある。
- (7) スポーツ活動を行うための基礎的運動能力を有している。

カリキュラムマップ

スポーツ教育学科 カリキュラムマップ(平成30年度入学生用)									
コース	スポーツ教育コース				スポーツトレーナーコース		競技スポーツコース		
主な履修科目	保健体育教員(中・高)	特別支援学校教諭 障害者スポーツ指導員	レクリエーションコーディネーター キャンプディレクター2級	社会教育主事	健康運動指導士 健康運動実践指導者	アスレティックトレーナー	公認スポーツ指導員1・2・3 ジュニアスポーツ指導員	競技者・コーチ	
4年	スポーツ社会学	初級障害教育Ⅱ	スポーツ社会学	社会教育計画	運動処方講習	アスレティックトレーニング指導実習	スポーツ社会学	競技スポーツコーチング講習Ⅱ	
	スポーツ教育学	低体不自由教育Ⅱ		社会教育実践研究	健康産業施設実習		就業力特別講習Ⅱ		
	スポーツ教育実習Ⅱ	生涯スポーツ理論(増補版)		リハビリテーション教育論					
	学校教育研究Ⅱ	特別支援教育実習事後指導		社会教育施設実習					
	教育実習Ⅰ・Ⅱ	特別支援教育実習		社会教育施設実習					
	教育実習事後指導 教職実践演習(中・高)								
	就業力特別講習Ⅱ・Ⅲ 専門講習Ⅱ 卒業研究 スポーツマーケティング スポーツ施設管理論 キャリア講習Ⅱ・Ⅲ								
3年	スポーツ史	障がい者スポーツ論	社会教育概論	生涯学習概論	運動処方	メンタルトレーニング講習	ジュニアスポーツ論	競技スポーツコーチング講習Ⅰ	
	学校教育研究Ⅰ	体育教育	スポーツ内科学	社会教育概論	スポーツ整形外科	スポーツ整形外科	体力測定評価講習	スポーツの概論・概論Ⅱ	
	スポーツ教育実習Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	野外教育指導実習	高齢社会の担い手づくり	健康産業施設実習Ⅱ(水・木・金)	健康産業施設実習Ⅱ	アスリートを取り巻く環境		
	産学生及び公衆衛生学	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	青少年学習コーチング論	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅰ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅱ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅲ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅳ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅴ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅵ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅶ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	初級障害教育Ⅰ	地域福祉論Ⅷ	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
2年	教育実習事後指導	特別支援教育実習事後指導							
	教育実習事後指導	特別支援教育実習事後指導							
	教育実習事後指導	特別支援教育実習事後指導							
	教育実習事後指導	特別支援教育実習事後指導							
1年	スポーツマナジメント	発達障害者の教育実践Ⅰ/障がい者スポーツ指導Ⅰ	レクリエーション実技	地域実習実習	生涯学習概論	スポーツバイオメカニクス	スポーツ評価講習	競技スポーツ論	
	体育概論	発達障害者の心・身体・医療	レクリエーション理論	地域実習実習	スポーツバイオメカニクス	スポーツ解剖学	スポーツ心理学	アスリート論	
	学校保健	障害者の心・身体・医療	野外教育実習	教育実習	教育実習	スポーツ外傷・障害の評価講習	スポーツマナジメント	コーチング論	
	スポーツ指導実習Ⅱ(増補版)	低体不自由の心・身体・医療	野外教育実習	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ	スポーツ医学基礎		
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			
	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	初級障害教育Ⅰ	スポーツマナジメント	生涯実習実習	生涯スポーツ指導実習Ⅱ(水・木・金)	生涯スポーツ指導実習Ⅱ			

PDFは[こちら](#)

学びのステップ

1年次 スポーツに関する基礎を学ぶ

	前学期	後学期
専門科目【一例】	●基礎解剖学 ●スポーツ教育学概論 ●生涯スポーツ（陸上競技）	●機能解剖学 ●トレーニング演習 ●生涯スポーツ（バスケットボール）
学部共通科目【一例】	●生涯スポーツ学 ●生涯学習論 ●健康学	●栄養と健康 ●スポーツ社会学 ●体育原理
全学共通科目	全学共通科目は、導入科目、基礎科目、外国語科目、教養科目、就業力養成科目から構成されています。	

2年次 コースに分かれ専門の道へ

	前学期	後学期
専門科目【一例】	●スポーツ・バイオメカニクス ●野外教育実習 ●生涯スポーツ（テニス）	●コーチング論 ●雪上活動実習 ●生涯スポーツ（冬季スポーツ）
学部共通科目【一例】	●地域支援実習 ●スポーツマネジメント ●健康管理論	●地域支援実習
全学共通科目	全学共通科目は、導入科目、基礎科目、外国語科目、教養科目、就業力養成科目から構成されています。	

3年次 適性や進路に合ったゼミ選択

	前学期	後学期
専門科目【一例】	●生涯スポーツ指導演習（体づくり運動） ●スポーツの戦術・戦略論 ●コンディショニング理論	●スポーツ情報処理 ●ジュニアスポーツ論 ●アスレティックリハビリテーション演習Ⅱ
学部共通科目【一例】		●生涯学習展開論 ●就業力特別演習Ⅰ ●スポーツ史
全学共通科目	●キャリア演習Ⅰ ●就業力特別講義Ⅱ	●キャリア演習Ⅱ ●インターンシップ

4年次 学びを将来へつなぐ「卒業研究」

	前学期	後学期
専門科目【一例】	●健康産業施設実習 ●競技スポーツコーチング演習Ⅱ ●教育実習	●教職実践演習（中高） ●特別支援教育実習 ●卒業研究
学部共通科目【一例】	●コミュニケーション論 ●就業力特別演習Ⅱ	●就業力特別演習Ⅲ
全学共通科目	●キャリア演習Ⅲ	●キャリア演習Ⅳ

スポーツ教育学科の3コース



スポーツ教育コース

スポーツの実技やスポーツ指導に関する専門知識と実践的技術を学び、対象者に応じた適切な指導ができるスポーツ指導者を育てます。中学校や高等学校の保健体育教諭、特別支援学校教諭、地域スポーツクラブ指導者などを目標に学びましょう。

POINT!

道内トップレベルの保健体育教諭の養成

保健体育教諭の合格者数は北海道内私立大学においてトップクラスの実績。平成29年4月から現役14名（中学校2名、高校4名、特別支援学校8名）が保健体育の正規採用になりました。



スポーツトレーナーコース

競技者やスポーツ愛好者が安心してスポーツに取り組むために、競技力向上やけがの予防、健康づくりに関する医学的な知識や技能を学び、献身的なサポートができるスポーツトレーナーや健康運動指導者を育てます。確かな知識と実践的な技術を磨きましょう。

POINT!

道内大学初のアスレティックトレーナー養成校道内大学トップの健康運動指導士養成実績数

本コースでの学びを通して資格を取得すると、スポーツクラブや医療機関などで活躍可能です。



競技スポーツコース

競技力を高めるために必要なトレーニング理論やコーチング理論について学び、高度な知識を実践の場に活かすことができるアスリートや指導者を育てます。競技力向上と高いレベルの指導力の習得をめざし、スポーツ科学的な視野を養い、自らの可能性に挑戦しましょう。

POINT!

道内初の競技スポーツコース

競技力と指導力を併せもった人材が、プロチームや実業団などの指導者として求められています。

取得できる免許状・資格

資格・免許	スポーツ教育コース	スポーツトレーナーコース	競技スポーツコース

資格・免許	スポーツ教育コース	スポーツトレーナーコース	競技スポーツコース
中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）	●	●	●
特別支援学校教諭一種免許状（知・肢・病）※1	●	●	●
健康運動指導士受験資格	●	●	●
健康運動実践指導者受験資格	●	●	●
日本体育協会公認スポーツ指導者（共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）	●	●	●
日本体育協会公認アスレティックトレーナー受験資格		●	
日本体育協会公認エアロビック指導員受験資格	●	●	●
日本体育協会公認アシスタントマネージャー受験資格	●	●	●
日本体育協会公認ジュニアスポーツ指導員受験資格※2	●	●	●
全国体育スポーツ系大学協議会スポーツトレーナー	●	●	●
レクリエーション・コーディネーター受験資格	●	●	●
レクリエーション・インストラクター	●	●	●
キャンプディレクター2級受験資格	●	●	●
キャンプインストラクター受験資格	●	●	●
認定トレーニング指導者受験資格（JATI）	●	●	●
初級障がい者スポーツ指導員	●	●	●
社会教育主事（任用資格）	●	●	●

※1 基礎となる免許状（中・高）が必要

学びを活かせる将来像

職種	スポーツ教育コース	スポーツトレーナーコース	競技スポーツコース
中学校・高等学校教諭（保健体育）	●	○	○
特別支援学校教諭	●		
スポーツクラブ指導者	●	○	○
地域スポーツマネージャー	●	○	○
野外教育指導者	●		
アスレティックトレーナー		●	
健康運動指導士・健康運動実践指導者	○	●	○
医療機関リハビリテーション指導者		●	
健康増進施設指導者	○	●	○
フィットネスクラブインストラクター	○	●	○
プロ・実業団スポーツ選手			●
プロ・実業団指導者			●
地域スポーツ指導者	○	○	●
ジュニアスポーツ指導者	○	○	●
公務員（警察・消防・自衛隊など）	○	○	○
一般企業 など	○	○	○

● = コースで主として活かす
○ = コースで活かす

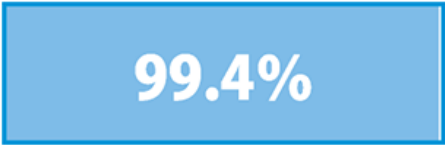
就職について

過去3年間の就職率

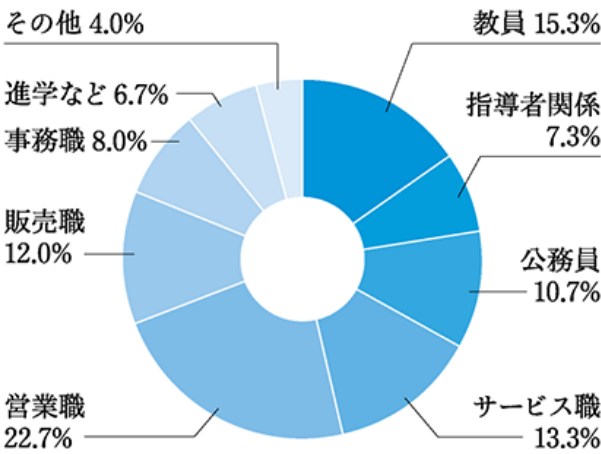
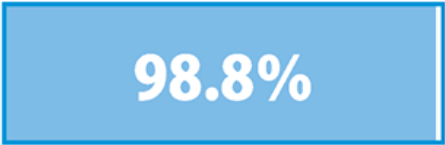
平成29年度



平成27年度



平成28年度



※平成27年度については2016年5月1日現在、平成28年度については2017年5月1日現在、平成29年度については2018年3月31日現在のデータを掲載しています。
また、就職率につきましては、就職者数÷就職希望者数で算出しています。[詳細はこちら](#)をご確認ください。

スポーツ教育学科の最新情報

一覧を見る

スポーツ教育学科			スポーツ教育学科			スポーツ教育学科		
MAR 09 2019			FEB 04 2019			JAN 18 2019		
西村ゼミ ドイツで調査活動			2018年度 卒業研究発表会を開催			奈井江町との地域連携事業 子ども運動教室「キッズ...		
スポーツ教育学科			スポーツ教育学科			スポーツ教育学科		
DEC 20 2018			DEC 17 2018			NOV 27 2018		

千歳市体育協会主催「みんなで遊んで元気UP」で4・5歳...

今年も動作分析実習セミナーが開催されました

第12回健康プランニング学科・スポーツ教育学科 卒業...

新着情報 最新順 大学からのお知らせ 学生の活躍 入試情報 生涯スポーツ学部 教育文化学部 短期大学部 大学院 社会連携・生涯学習	本学について 学長挨拶 大学名称について 法人情報 沿革 寄付金について 北翔大学同窓会 学園新聞 [pa] 情報の公表 情報の公表（教職課程） 学則 教職員募集 北翔大学学術リポジトリ	学部・大学院 学部・大学院・短大一覧 学生生活 イベント・行事 キャンパスガイド クラブ・サークル 教育支援総合センター 教職センター 資格取得・ボランティア 学生相談室 保健センター 体育管理センター オフィスアワー 特別サポートルーム 図書館	就職・進路 就職サポートシステム 現在の就職活動 キャリア支援の流れ 就職・進路データ 社会連携・生涯学習 生涯学習 ボランティア 高大連携 あかびら・地域まるごと元気アップ プログラム 産業界ニース事業 円山キャンパス 北方圏生涯スポーツ研究センター SPOR 出張講義 大規模自然災害に伴う北翔大学入学 希望者への就学支援について 保育士資格取得特例講座	総合案内 在学生の方へ 卒業生の方へ 受験生の方へ 保護者の方へ 企業の方へ 旧サイトへ Language English（英語） Korean（韓国語） Chinese Big5（繁体語中国語） Chinese GB（簡体語中国語）
---	--	---	---	--